

2023年度自己評価(スタッフ) 児童発達支援 KID ACADEMY 京都西院校

|         |    | チェック項目                                       | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | ご意見  |
|---------|----|--|----|---------------|-----|--|
| 環境・体制   | 1  | 子どもが活動するスペースは、適切である                          |    | ○             |     | 指定基準は満たしており、机や椅子など活動内容に合わせて配置を変えたりしながら支援を行っております。  |
|         | 2  | 職員の配置は適切である                                  | ○  |               |     | 基準人員を満たして運営しています。                                  |
|         | 3  | サービスを提供する時間帯は適切である                           | ○  |               |     | 事業所で決められた時間を遵守しています。                               |
| 業務改善    | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)がスタッフ間で共有できている | ○  |               |     | 朝礼時、または必要な時にはミーティングを設け実施しています。                     |
|         | 5  | 職員の資質向上のため、研修の機会を確保している                      | ○  |               |     | 脳科学や虐待防止の研修を各校と合同で研修する機会を設けています。                   |
|         | 6  | アセスメントを適切に行い、子ども・保護者のニーズを分析し、支援している          | ○  |               |     | 保護者面談や、申し送りの際に保護者様からの要望等はすぐに職員で周知しお子様と関わるようにしています。 |
| 活動プログラム | 7  | 個々のカリキュラム立案をチームで実施できている                      | ○  |               |     | お子様の必要な支援内容を職員同士で話し合い、お子様にとってより良い支援ができるよう心がけています。  |
|         | 8  | カリキュラムが固定化しないよう工夫している                        | ○  |               |     | 職員同士でカリキュラムの振り返りや、課題点を挙げ、次回に繋げるようにしています。           |
|         | 9  | 子どもの状況に応じたカリキュラムを提供している                      | ○  |               |     | お子様の状態に合わせて、臨機応変に対応をしています。                         |
|         | 10 | 子どもの状況に応じて、個別・集団のカリキュラムを適宜組み合わせ支援している        | ○  |               |     | お子様の状態に合わせて、個別、集団のカリキュラムを行っています。                   |
|         | 11 | カリキュラムについての研修等を定期的実施している                     | ○  |               |     | 必要に応じて研修を行っています。                                   |
|         | 12 | カリキュラム開始前にスタッフ間で打ち合わせし、支援内容の共有及び役割分担が行われている  | ○  |               |     | 個別や集団で職員のフォローが必要な場合には支援に関わる職員と内容共有をしっかりとっています。     |

|              |                               |   |   |  |   |  |
|--------------|-------------------------------|---|---|--|---|--|
| 適切な支援        | 13                            | スタッフ間で支援の振り返りを行い、ニーズ・課題などの共有ができています         | ○ |  |   | モニタリング等を定期的に行っています。                        |
|              | 14                            | 日々の支援に関し、日報等で正しく記録を取っている                    | ○ |  |   | 日報にて個別に日々の支援記録の記載しています。                    |
|              | 15                            | 定期的にモニタリングを行い、モニタリングの重要性を理解している             | ○ |  |   | 定期的に行い、お子様の課題等を全職員が把握できるよう努めています。          |
|              | 16                            | ケース会議等の機会を設けている                             | ○ |  |   | 必要に応じて設けています。                              |
|              | 17                            | 日々の支援に対し、スーパーバイズするスタッフが整備されている              | ○ |  |   | スーパーバイザーによる研修を定期的に行っています。                  |
| 関係機関・保護者との連携 | 18                            | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者・関係機関と連携した支援を行っている       | ○ |  |   | 関係機関と必要に応じて電話連絡等で情報を共有しています。               |
|              | 19                            | 各関係機関が主催するサービス担当者会議等に参画している                 | ○ |  |   | 必要に応じて参加しております。                            |
|              | 20                            | 保育所・認定こども園・幼稚園等と情報の共有を積極的に行っている             | ○ |  |   | 定期的に園訪問を行い、情報を共有しています。                     |
|              | 21                            | 医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合、協力医療機関等と連携・連絡体制を整えている | ○ |  |   | 現在、該当するお子様のご利用はありませんが、今後必要な際は連携体制を整えていきます。 |
|              | 22                            | 他事業所との連絡体制を整えている                            | ○ |  |   | 必要な場合には、連携する体制を整えています。                     |
|              | 23                            | 日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている | ○ |  |   | 申し送りや、日報にてお子様の様子を伝えています。                   |
|              | 24                            | 保護者の対応力向上を図る観点から保護者に対して家庭支援プログラム等の支援を行っている  |   |  | ○   | 現在、家庭支援プログラムは行っておらず、その旨は保護者に伝えています。        |
| 25           | 保護者会等を開催し、保護者同士の連携に対する支援をしている | ○   |   |  | 定期的に保護者勉強会の機会を設けてはいるものの、保護者同士の連携はコロナ渦もあり今は控えています。 |  |

|         |    |                                      |   |  |  |   |
|---------|----|--------------------------------------|---|--|--|---|
|         | 26 | 保護者からの子育て等の悩みについて適切に応じ、必要な助言・支援をしている | ○ |  |  | 申し送りの際など、保護者様からの申し出があった場合には、その都度助言をさせていただいたり、相談内容を事業所に持ち帰りスタッフ間で話し合い、日を改めて保護者様に伝えるようにしています。 |
|         | 27 | 定期的に会報等を発行し、活動概要等を保護者に対し、発信している      | ○ |  |  | 月1回、マンスリーを配布しお子様の様子や活動内容をお伝えしています。  |
|         | 28 | 子どもや保護者との意思疎通・情報伝達のための配慮をしている        | ○ |  |  | 保護者様とは、LINEや電話を駆使し情報を共有しています。   |
| 説明      | 29 | 契約時、重要事項説明を丁寧に行っている                  | ○ |  |  | 不明点がないか都度尋ねたり、例題も挙げながら保護様にご理解頂けるよう説明させていただいております。   |
|         | 30 | 個人情報の取り扱いに十分注意されている                  | ○ |  |  | 鍵付きのロッカーで保管をしています。  |
| 非常時等の対応 | 31 | 緊急時の対応等の連絡体制が整備されている                 | ○ |  |  | 緊急時のフローを作成しています。  |
|         | 32 | 緊急時の対応等のマニュアルがスタッフ間で周知されている          | ○ |  |  | 緊急時のフローの周知を全職員にしております。  |
|         | 33 | 災害発生時の避難場所等を把握している                   | ○ |  |  | 職員間で避難訓練等の時間を設け、実際に避難場所に行き、把握しております。  |
|         | 34 | ヒヤリハットを作成し、事業所間で共有している               | ○ |  |  | 各校でヒヤリハットを作成し、職員間で共有しております。またリーダー会議を通して全校で周知し、改善策、対応策などの話し合いを行っております。                       |
|         | 35 | 虐待を防止するため、職員の研修等で情報の共有をしている          | ○ |  |  | 虐待防止についての研修の実施を行っています。  |